

本県教育の目標
 ●ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう
 ●じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
 ●郷土を愛し 協力しあう心を育てる

・茨城県教育委員会
 ・茨城県教育研修センター
 ・茨城県西教育事務
 ・坂東市教育委員会 等

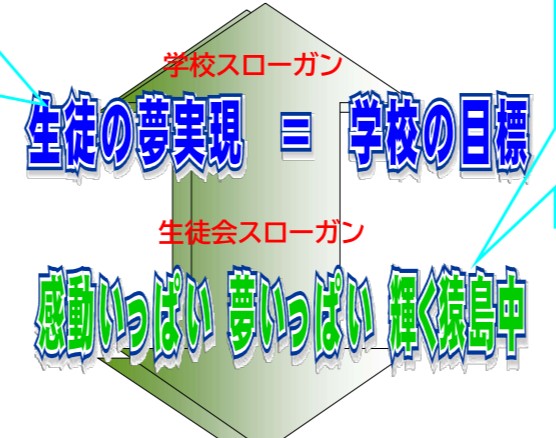
坂東市「ひとつり」戦略プラン (坂東市教育に関する大綱)
 ～「ひとつり」の基本方針～
 方針1:安心して結婚・出産・子育てできる環境づくり
 方針2:未来を担う子どもを守り育む教育の充実
 方針3:生き生きとした市民を育む障害隔週機会の提供
 方針4:歴史の継承と郷土愛の情勢、文化の振興

各種訪問指導
◆ 校内研究課題
実生活に結びつく豊かな表現力の育成
 ～ 主体的な学び合いの工夫とできた実感を大切にする振り返りの充実を通して ～ (質を高める「45」+「5」授業の実践)

教育目標
感謝の心で 主体的に行動し 豊かに表現できる生徒の育成

めざす学校像
 ●信頼と活力を生む開かれた学校
 ●夢をはぐくみ個性を伸ばす学校 (生徒の夢実現は、学校の目標)
 ●運動と自学と規律のある学校

☆魅力ある学校(職場)づくり
 ・計画年休の実施(年間10日以上(年休取得))
 ・超過勤務時間 1ヶ月45時間以内、年360時間以内 全職員達成
 ・部活動終了後、1時間以内退勤



めざす生徒像
 ●夢に向かって、自ら学び、生き生きと活動する生徒
 ●豊かな心をもち品位のある生徒
 ●健康でたくましく実践力のある生徒

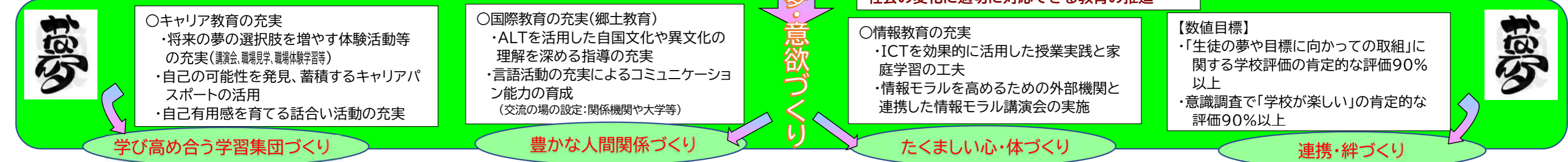
めざす教師像
 「丁寧・笑顔・協力・学び」
 ●人間性豊かで信頼される教師
 ●明るく活力に満ちた教師
 ●協働し実践力のある教師

組織目標:生徒一人一人の温かい居場所づくりと成長を支援する自立と協働の場の設定

坂東市5つの約束
 ・あいさつをする
 ・呼ばれたら「はい」と返事をする
 ・脱いだ履き物をそろえる
 ・時間を守る
 ・背筋を伸ばして座る

猿島中の伝統
 ①3分前着席「時を守り」
 ②黙動清掃「場を清め」
 ③あいさつ「礼を正す」
 ④生徒会の躍動(主体性の尊重)

猿島中校区
SDGs 推進スクール猿島
◆ 職員・保護者・地域が一体となった学校づくり
猿島コミュニティスクールスタート



「分かる、できる、楽しい」を引き出す授業改善の推進
 ○一人一人の主体的な学びを引き出す多様な指導方法の工夫改善(授業改善)
 ・1人1台端末の効果的活用の工夫改善
 ・主体的で対話的な深い学びを視点に取り入れた授業展開(少人数指導、コース別指導、複数教員による指導、グループ学習等)
 ・計画的日常的な相互授業参観実施(高め合う教師集団)
 ○基礎的・基本的な内容を重視した確かな学力の定着を実感できる学習指導の充実
 ・朝の10分間読書(月～金)
 ・1人1台端末を活用した主体的な学習の工夫(家庭学習含)
 ・学力向上サポートタイムの設定と活用の工夫(水曜日等)
 ・短いスパンでの振り返り(朝の10分間読書、単元末等)
 ○思考力・表現力・実践力を高める教育の推進
 ・学び合いの時間の設定(実生活に即した学習課題・活動から)
 ・授業の振り返りの充実(45+「5」授業)
 ・実生活に即した学習課題・活動の設定
【数値目標】
 ・県学力診断テストにおいて、前年度比5ポイントアップ
 ・意識調査で「授業がよく分かる」の肯定的な評価90%以上

豊かな心をはぐくむ教育の推進
 ○道徳の時間を要とした心の教育の充実
 ・人権教育の充実
 ・指導と評価の一体化へ工夫(相互授業参観の活用、学年道徳、TT授業等)
 ○ピア・サポート活動を要とした人間関係づくりの推進
 ・ピア・サポート活動の推進、日常化、授業公開(相互授業参観等)
 ・ピア・サポート活動に関する授業参観
 ○校内研修の充実(授業の中で)づくり
 ・コーチング、体験活動の充実、複数教員による指導
 ○生徒会による自主的な活動の推進
 ・SDGsやボランティアを意識した各活動の実践
 ・黙動清掃、あいさつ運動等の継承と地域貢献
 ・小中連携会議の実施(リーダー会議)
 ・居住地交流等を含めた生徒活動の推進
 ・よりよい学校生活への校則の見直し
【数値目標】
 ・学校評価で道徳性に関する生徒の肯定的な評価の割合90%以上
 ・意識調査で「みんなで何かをするのは楽しい」の肯定的な評価90%以上

健康や体力をはぐくむ教育の推進(やり抜く心と体の育成)
 ○体力づくりをめざした体育の授業の充実
 ・運動、スポーツの習慣化を図る体育的行事の工夫・改善(家庭への実践方法の伝達)
 ・ICTを活用した授業、自己評価(振り返り等)の工夫
 ○安全教育の徹底(自分の命は自分で守る:防災教育の充実含)
 ・主体的に健康衛生対策(感染症対策含)に取り組む生徒の育成(委員会の常時活動含)
 ・自分の命は自分で守る意識の高揚
 ・小中連携「引き渡し」訓練及び当事者意識を高めた避難訓練の実施(火災・地震・不審者・竜巻・雷・Jアラート対応等)
 ・AEDを活用した心肺蘇生実技講習の実施
 ・命の教育、性教育講演会、薬物乱用防止教室実施
 ○食に関する指導の実践・強化
 ・感謝の心を育てる食育指導、栄養教諭等を活用した食育の授業や講演会実施
【数値目標】
 ・体力テスト総合評価A+Bの割合55%以上
 ・学校評価で「学校の安心・安全」に関する肯定的な評価90%以上

信頼と活力をはぐくむ開かれた学校づくりの推進
 ○小中高連携教育の充実(勤める教員が連携機会を創)
 ・小中、中高相互の授業参観等の交流推進
 ・「居場所づくり」「絆づくり」を進める3部会の充実
 ・学区内小学校への出前授業や英語科教員派遣授業等
 ○持続可能な校内フリースクールの運営
 ・関係機関(市教育支援センター「ちゃのはな」)等との連携の工夫と強化
 ○学校・保護者・地域を結ぶ情報発信と収集
 ・学校だよりやHPによる積極的な情報発信
 ・コミュニティスクールを実践しながらの工夫改善と保護者や地域との連携強化
 ○地域と連携した教育活動の推進
 ・境警察署や関係機関等との連携による生徒の安全確保
 ・地域や関係諸機関と連携した多様な学習活動の実施(S・C、SSW、訪問型家庭教育支援、市教育支援センター、民生委員、ボランティア等)
【数値目標】
 ・学校評価で「開かれた学校」に関する肯定的な意見90%以上
 ・学校評価で「学校だよりや学校HP」に関する肯定的な意見80%以上

生徒一人一人の温かい居場所をつくり、成長を支援する校内フリースクールの在り方(2年次)

